

図書館だより



大聖寺高校図書委員会発行

平成 30 年 10 月号



新 着 図 書 特 集

すべての神様の十月 小路幸也

帆奈がバーで隣り合ったイケメンは、死神だった!?死神は、これまでに幸せを感じたことがないらしい。なぜなら幸せを感じた瞬間…(「幸せな死神」)。貧乏神に取り憑かれていた雅人。そうとは知らず、彼は冴えない自分の人生を“小吉人生”と呼び、楽しんでいたのだが…(「貧乏神の災難」)。人生の大切なものを見失った人間の前に現れる神々たち。その意外な目的とは?優しさとせつなさが胸を打つ連作短篇集。

おまじない 西加奈子

大人になって、大丈夫なふりをしていても、ちゃんと自分の人生のページをめくったら、傷ついてきたことはたくさんある。それでも、誰かの何気ないひとことで、世界は救われる。悩んだり傷ついたり、生きづらさを抱えながらも生きていくすべての人の背中をそっと押す、キラメキの8編。

チンギス紀 1・2 北方謙三

12 世紀、テムジン(のちのチンギス・カン)は、草原に暮らすモンゴル族のキャト氏に生まれた。10 歳のとき、モンゴル族を束ねるはずだった父イェスゲイが、タタル族に殺害されてしまう。テムジンのキャト氏は衰退し、同じモンゴル族のタイチウト氏のタルグダイとトドエン・ギルテが台頭、テムジンたちに敵対し始める。草原の遊牧民として生まれ、のちに世界を震撼させることになる男は、はじめに何を見たのか?人類史を一変させた男の激動の生涯、そこに関わった人間たちの物語を描く新シリーズ。

青くて痛くて脆い 住野よる

人に不用意に近づきすぎないことを信条にしていた大学 1 年の春、僕は秋好寿乃に出会った。空気の読めない発言を連発し、周囲から浮いていて、けれど誰よりも純粋だった彼女。秋好の理想と情熱に感化され、僕たちは二人で「モアイ」という秘密結社を結成した。それから 3 年。あのとき将来の夢を語り合った秋好はもういない。僕の心には、彼女がついた嘘が棘のように刺さっていた。「僕が、秋好が残した嘘を、本当に変える」それは僕にとって、世間への叛逆を意味していた。

贋作 ドミニク・スミス

画学生エリーは画商に騙され、ある資産家秘蔵の 17 世紀オランダ女流画家の作品の複製画を描く。それは真作とすり替えられ、彼女は贋作製作者となってしまう。真作を盗まれた資産家は探偵を雇い彼女の存在を突き止め、近づいたが……。40 年後、過去を封印して美術史家として名をなした彼女が関わる展覧会に、あの時の「贋作」と盗まれた真作の二点が届き、彼女はすべてを告白する覚悟を決める。17 世紀の女流画家の人生と、自らの罪を隠して生きてきたエリーの人生が、哀しく美しい絵と織りなす見事な人間ドラマ。

ファーストラブ 島本理生

夏の日の方、多摩川沿いを歩いていた女子大生・聖山環菜が逮捕された。彼女は父親の勤務先である美術学校に立ち寄り、あらかじめ購入していた包丁で凶行に及んだ。環菜の美貌も相まって、事件はマスコミで大きく取り上げられる。臨床心理士の真壁由紀は、この事件を題材としたノンフィクションの執筆を依頼され、環菜やその周辺の人々と面会を重ねることになる。そこから浮かび上がってくる環菜の過去とは?「家族」という名の迷宮を描く長編小説。直木賞受賞作。

コウノドリ 命がうまれる現場から

日本産婦人科学会

『コウノドリ』の舞台、聖ペルソナ総合医療センターで、人が生まれてくるといふ“奇跡”を目の当たりにしてみませんか。命が誕生するまでに母胎では何が起きているのか、産科医は、助産師は、どうやって命と向き合っているのか。この一冊で、妊娠・出産の基本的な知識が身につきます。

このほかにもたくさんの
本が入りました
図書館に見に来てね



魔力の胎動 東野圭吾

自然現象を見事に言い当てる、彼女の不思議な“力”はいったい何なのか——。彼女によって、悩める人たちが救われて行く……。東野圭吾が価値観を覆した衝撃のミステリー『ラプラスの魔女』の前日譚。

いつかすべてが君の力になる 梶裕貴

『進撃の巨人』エレン・イエーガー役など数々の話題作で主役を務める実力派声優が、下積み時代の苦悩から「声優」という仕事への思いまでを語った。夢に向かう全ての人にエールを送る。

掲 示



ぼくときみの半径にだけ届く魔法 七月隆文

売れない若手カメラマンの仁はある日、窓辺に立つ美しい少女を偶然撮影する。少女の名は陽。難病で家から出られない彼女は、部屋の壁に風景の写真を映して眺める日々を送っていた。「外の写真を撮ってきて頂けませんか?」陽の依頼を受け、仁は様々な景色を撮って届けることになる。それは運命の出会い。ふたりの人生が奇跡のように変わり始める瞬間だった。光で描く、心震えるラブストーリー。

未来 湊かなえ

父を亡くしたばかりの十歳の少女・章子のもとに、三十歳の章子を書いたという〈未来からの手紙〉が届く。その手紙に励まされた十歳の章子は〈大人章子〉に向けての返事という形で日々の日記を書き始める。意地悪なクラスメート、無気力だったママの変化、担任の先生の言葉……辛い出来事があっても、〈未来からの手紙〉に記されていた〈あなたの未来は、希望に満ちた、温かいもの〉という言葉を支えに頑張ってきた章子。しかし、中学に入った彼女を待っていたのは、到底この先に幸せがあるとは思えない事態だった。直木賞候補作。

友達以上探偵未満 麻耶雄嵩

三重県立伊賀野高校の放送部に所属する伊賀ももと上野あおは大のミステリ好き。ある日、部活動で訪れた伊賀の里ミステリーツアーで事件に巻き込まれる。探偵に憧れる二人はこれ幸いと、ももの直感力とあおの論理力を活かし事件を解決していくが…?(「伊賀の里殺人事件」)。見立て殺人?お堀幽霊の謎?合宿中にも殺人事件…。勝てばホームズ。負ければワトソン。この世界に名探偵は二人も、いない。女子高生探偵・ももとあおの絶対に負けられない推理勝負。

バルス 榆 周平

ネット通販会社の物流センターでバイトを始めた大学生の百瀬陽一は、派遣労働者の過酷な職場環境と運送業務に忙殺される総合物流企業の苛烈な現場を目の当たりにする。広がる格差への不満を背景に非正規労働者の待遇改善を訴えて「バルス」と名乗る人物が「テロ」を仕掛けた!国内の物流が滞り、さまざまな産業が打撃を受け始める。「ネット通販」「宅配便」「非正規労働者」過剰依存に警鐘を鳴らす大作。